

実現するために

世界的な金融危機、景気悪化で、信頼できる企業情報の重要性が改めて指摘されている。日本経済新聞社は、共通の仕組み作りに向け日米欧が協力するWICI (http://www.worldici.com/)と共催し、日経産業新聞フォーラム「価値創造経営とインタラクティブデータ〜WICI Symposium 2008〜」(後援=経済産業省、金融庁)をこのほど、東京で開催した。欧米の専門家も交えた議論の中で、知的資産の測定、評価の重要性と、その手法の普及が今後の大きな課題として提示された。(特別協力=早稲田大学ビジネススクール▼協力=日本公認会計士協会など▼企画協力=日経ピーアール)

テーマセッション① 情報開示と信頼性

藤沼 現在の企業情報開示の課題はどこにあるのか、非財務情報が一定のフォーマットで開示されるときの、どう保証するのかなどを議論していきまいた。

パウリッキー 私たちのチームは企業情報の開示と

ケーススタディ① 先進的なビジネス報告 教訓と学習

マクドナルド シンティレクター
米国公認会計士協会ホドメンバー

ボブ・ラックス氏

年次報告書では四百近いタグが使われている。XBR Lには標準化されたタグ、タグソノミーがあるが、それにプラスしてマクドナルド独自のタグを報告書に追加して、六〇〇ほどの透明化を図っているかを追及した。これは企業別の独自のエクステンションは少なからずある。企業間の比較を難しくするからである。〇八年の年次報告書では三〇〇近いタグに減った。XBR Lには標準化されたタグが重要かどうかが示されている。企業にとって重要なタグをどう取り扱っているのか、例として、株主総会の招集

ケーススタディ② エーザイの戦略とIR

エーザイ 執行役員 藤吉 彰氏

あるだとう、代表執行役員専務を中心に一軒一軒訪問して説明させていた。き、会社に対する指摘や要望も聞いた。そこで、招集通知と関連書類が不評だとなってきた。なにか気づかされたのか、きかかるとなった。改善にあたり、招集通知がすべてのコミュニケーション

招集通知が公平開示の原点

通知の改革を説明したい。二〇〇六年二月に第五期中期戦略計画を決めることに、買収防衛策の方針を取締役会で決めた。これを機関投資家に知らせる必要がある。株主総会の招集

知的資産のKPIが鍵

EFPA S C C E U R O P E A N K N O W L E D G E S T R A T E G Y A N D I N T E L L E C T U A L P R O P E R T Y A S S E S S M E N T

EFPA S C C E U R O P E A N K N O W L E D G E S T R A T E G Y A N D I N T E L L E C T U A L P R O P E R T Y A S S E S S M E N T

公平開示の原点

通知の改革を説明したい。二〇〇六年二月に第五期中期戦略計画を決めることに、買収防衛策の方針を取締役会で決めた。これを機関投資家に知らせる必要がある。株主総会の招集

知的資産のKPIが鍵

EFPA S C C E U R O P E A N K N O W L E D G E S T R A T E G Y A N D I N T E L L E C T U A L P R O P E R T Y A S S E S S M E N T

EFPA S C C E U R O P E A N K N O W L E D G E S T R A T E G Y A N D I N T E L L E C T U A L P R O P E R T Y A S S E S S M E N T

公平開示の原点

通知の改革を説明したい。二〇〇六年二月に第五期中期戦略計画を決めることに、買収防衛策の方針を取締役会で決めた。これを機関投資家に知らせる必要がある。株主総会の招集

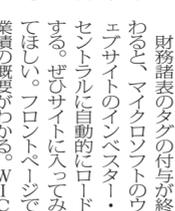
知的資産のKPIが鍵

EFPA S C C E U R O P E A N K N O W L E D G E S T R A T E G Y A N D I N T E L L E C T U A L P R O P E R T Y A S S E S S M E N T

EFPA S C C E U R O P E A N K N O W L E D G E S T R A T E G Y A N D I N T E L L E C T U A L P R O P E R T Y A S S E S S M E N T



年次報告書では四百近いタグが使われている。XBR Lには標準化されたタグ、タグソノミーがあるが、それにプラスしてマクドナルド独自のタグを報告書に追加して、六〇〇ほどの透明化を図っているかを追及した。これは企業別の独自のエクステンションは少なからずある。企業間の比較を難しくするからである。〇八年の年次報告書では三〇〇近いタグに減った。XBR Lには標準化されたタグが重要かどうかが示されている。企業にとって重要なタグをどう取り扱っているのか、例として、株主総会の招集



あるだとう、代表執行役員専務を中心に一軒一軒訪問して説明させていた。き、会社に対する指摘や要望も聞いた。そこで、招集通知と関連書類が不評だとなってきた。なにか気づかされたのか、きかかるとなった。改善にあたり、招集通知がすべてのコミュニケーション



あるだとう、代表執行役員専務を中心に一軒一軒訪問して説明させていた。き、会社に対する指摘や要望も聞いた。そこで、招集通知と関連書類が不評だとなってきた。なにか気づかされたのか、きかかるとなった。改善にあたり、招集通知がすべてのコミュニケーション



あるだとう、代表執行役員専務を中心に一軒一軒訪問して説明させていた。き、会社に対する指摘や要望も聞いた。そこで、招集通知と関連書類が不評だとなってきた。なにか気づかされたのか、きかかるとなった。改善にあたり、招集通知がすべてのコミュニケーション

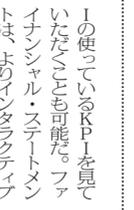
モデレーター
中央大学大学院 戦略経営研究科 教授 藤沼 亜起氏

報告者
米国公認会計士協会 日本公認会計士協会 経営研究調査会の財産専門部長 藤原 善康氏
新日本有限責任監査法人 国際部/知財部 パートナー 矢崎 弘直氏
あずさ監査法人 知的財産戦略部長 代表社員/公認会計士 徳田 省二氏
監査法人トーマツ 知的財産グループ パートナー 永田 伸之氏
コメンテーター
ファイナリスティクス 副会長 蔵元 康雄氏

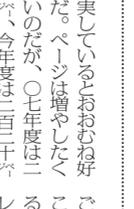


要情報と信頼性確保に同じたい。

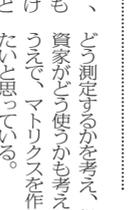
一 永田 私どもは、企業の投資意思決定や知的資産のマネジメントのコンサル



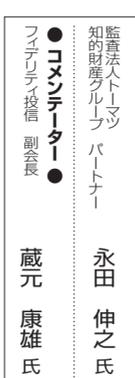
CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



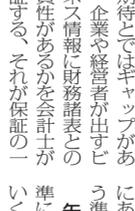
CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



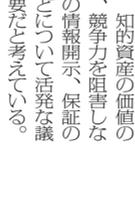
CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



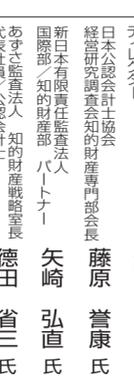
CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



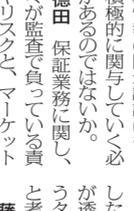
CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



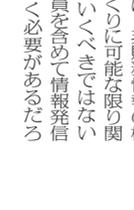
CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



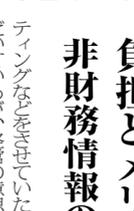
CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



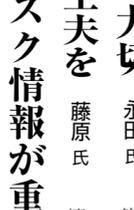
CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



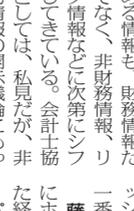
CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



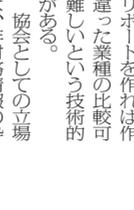
CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



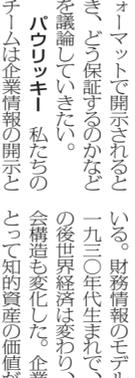
CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



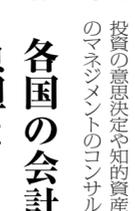
CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



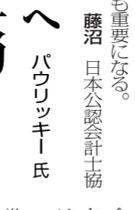
CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



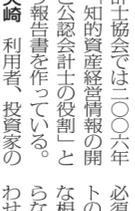
CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



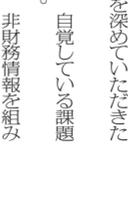
CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



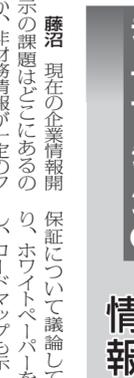
CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



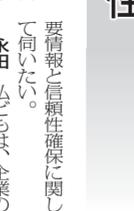
CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



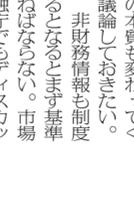
CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



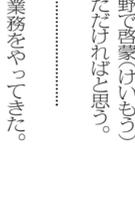
CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



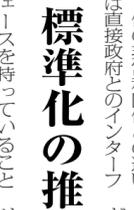
CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



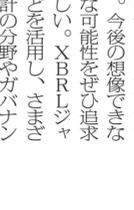
CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



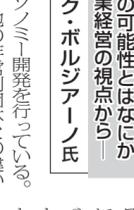
CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



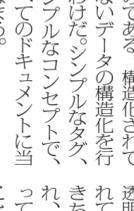
CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



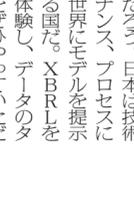
CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ



CPA)と会計士たちが立ち上げ、二〇〇六年九月、中立のコンソーシアムとして認められ独立した。インターナショナル組織の本部、米国でXBR L (財務情報の次世代標準言語)の標準を監督し、普及させる役割を担っている。多くのタグ

日経産業新聞フォーラム2008

Key Word

- KPI(Key Performance Indicators): 価値創造業績指標として知的資産など、非財務情報開示の信頼性や透明性などの向上に有意な指標
●タクソミー: 電子的な型。情報の定義や属性などを説明したXML文書
●XBRL: XMLベースの拡張可能な業務報告用語のこと

強みを生かす経営を

テーマセッション②

価値創造業績指標(KPI)

モデレーター 経済産業省商務情報政策局 情報通信機器課長 住田 孝之氏

企業が中長期的に成長する力の源泉がすべて財務データに表れているとは限らない。財務と非財務の関係性を明確にし、非財務的な部分、いわゆる知的資産をいかに財務諸表に反映させるかが課題だ。そのためには、投資家など双方方向に話し、理解を深めるため

成長力示す非財務情報開示へ 住田氏
企業価値、KPIを基に判断へ トーマス氏
実践的アプローチが大切 ウエルツェル氏

モデレーター モデレーター住田氏(写真右)とコメンテーターの鈴木氏

KPIは、その企業がどのような付加価値を提供しているのか、あるいは業界の中でのどのような位置づけにあるのかを明確に示すものでなければならぬ。そのためには、それらを一歩よく知る企業自身がKPIの設定・開示を率先すべきだ。標準化団体による共通フォーマットができるのを待つべきではない。KPIの在り方として大切なのは、企業、投資家双方にとって常に実践的なアプローチを取ることだ。アケセル 社長 船橋 仁氏

モデレーター住田氏(写真右)とコメンテーターの鈴木氏

企業は隠れた価値を可視化し、全社的に共有することを目指す。そのためには、KPIをいかに非財務情報を開示し、それが企業戦略の中でいかに生かされ、最終的に価値創造につながっているかを、因果関係を明確にし、ひとつのストーリーとして把握した上で、外部に説明することも重要だ。アケセルグループ 財務・経営管理 グループ

隠れた価値を可視化・共有 船橋氏
取引先などの理解得やすく 野村氏
政策介入時の目標設定簡明に 東條氏
業種別のKPI、比較が便利に 鈴木氏

企業は隠れた価値を可視化し、全社的に共有することを目指す。そのためには、KPIをいかに非財務情報を開示し、それが企業戦略の中でいかに生かされ、最終的に価値創造につながっているかを、因果関係を明確にし、ひとつのストーリーとして把握した上で、外部に説明することも重要だ。アケセルグループ 財務・経営管理 グループ



モデレーター住田氏(写真右)とコメンテーターの鈴木氏

テーマセッション③

インタラクティブデータ

モデレーター ENアンソニエツ代表取締役 早稲田大学ビジネススクール教授 長友 英資氏

今年度から、XBRLによる財務報告を義務化した。また義務化されたから仕方なく取組むのではなく、積極的に使ってもらいたい。XBRLをツールとしていかに活用するかは、IR部門をはじめ経営戦略部門、CSR部門の方々の腕の見せどころだ。私が社外取締役を務める大手商社は連結対象会社が五百八十七社あるが、全社的にXBRLマシメント(ERM)の観点からすべてをカバーするのには、XBRLは極めて有効なツールだ。XBRLでインタラクティブデータを作成すれば、システム間の違いを超えた統一処理が可能になる。多くの企業がエスベラ

システムを超え統一処理が可能 長友氏
国際的相互運用に向け協力を 土本氏



モデレーターの長友氏(写真右)とコメンテーターの平井氏

金融庁ではXBRL導入による開示書類の利便性の向上などを目的としたEDINETの再構築を行い、三月から新システムが稼働した。これを機に、よりダイナミックな企業価値の開示や、社内マシメントの効率化、適正化が進むだろう。さらにはXBRLが社内にはXBRL化が進むが、内部統制管理にも効果を発揮する期待がある。現在、約三千の企業・ファンドに約五百五十万のXBRL提出書類が提出され、月間三百六十万件の閲覧がある。ただ、日米、欧でそれぞれXBRL化が進んでいく方針だが、



(右から)古庄、吉田、土本の各氏

定性的な情報もXBRL化へ 吉田氏
XBRL化で「情報」と「処理」を分離 古庄氏
知的資産をベースにした経営へ 平井氏

クロージングパネルセッション

WICIの目指すもの

モデレーター あずさ監査法人 アンソニエツパートナー 芝坂 佳子氏

本日は知的資産が企業価値の源泉となる時代におけるコミュニケーションの在り方を探り、そのための手段にどのようなものがあるかを議論してきた。「情報開示と信頼性」KPI「インフォメーション」の活用と、XBRLの活用をテーマとして、WICIが今後力を入れて取り組んでいくものばかりだ。WICIは知的資産経営の推進に向けて、非財務情報の定量化を工夫してKPIとして提供することで貢献していきたい。今後他の国際機関との協力関係を深めながら、二十一世紀にふさわしい企業情報の提供を目指していきたい。

モデレーター あずさ監査法人 アンソニエツパートナー 芝坂 佳子氏

定と報告に関する情報を提供すること。第二に、業種別のKPIの設定・報告に関するガイドラインを策定すること。第三に、XBRLの活用を推進することだ。WICIの枠組みを通じて発信される情報や、KPIという形で企業から発信される情報はすべてコミュニケーションの向上を目的とする。企業外の投資家やアナリスト向けにはもちろん、企業内の日々の業務管理に役立つツールでもあることを強調しておきたい。



モデレーターの芝坂氏

モデレーター あずさ監査法人 アンソニエツパートナー 芝坂 佳子氏

定と報告に関する情報を提供すること。第二に、業種別のKPIの設定・報告に関するガイドラインを策定すること。第三に、XBRLの活用を推進することだ。WICIの枠組みを通じて発信される情報や、KPIという形で企業から発信される情報はすべてコミュニケーションの向上を目的とする。企業外の投資家やアナリスト向けにはもちろん、企業内の日々の業務管理に役立つツールでもあることを強調しておきたい。

モデレーター あずさ監査法人 アンソニエツパートナー 芝坂 佳子氏

定と報告に関する情報を提供すること。第二に、業種別のKPIの設定・報告に関するガイドラインを策定すること。第三に、XBRLの活用を推進することだ。WICIの枠組みを通じて発信される情報や、KPIという形で企業から発信される情報はすべてコミュニケーションの向上を目的とする。企業外の投資家やアナリスト向けにはもちろん、企業内の日々の業務管理に役立つツールでもあることを強調しておきたい。

モデレーター あずさ監査法人 アンソニエツパートナー 芝坂 佳子氏

定と報告に関する情報を提供すること。第二に、業種別のKPIの設定・報告に関するガイドラインを策定すること。第三に、XBRLの活用を推進することだ。WICIの枠組みを通じて発信される情報や、KPIという形で企業から発信される情報はすべてコミュニケーションの向上を目的とする。企業外の投資家やアナリスト向けにはもちろん、企業内の日々の業務管理に役立つツールでもあることを強調しておきたい。

市場主導型の取り組みを

クルーズ氏 企業内外のコミュニケーション向上

芝坂氏 21世紀にふさわしい情報の提供へ



(右から)花堂、平塚、パワリック、ウエルツェル、クルーズの各氏

統一フォーマットでの開示不可欠 花堂氏
成長性アピールのツールにも 平塚氏
国境を超えた協調が大切に パワリック氏

定と報告に関する情報を提供すること。第二に、業種別のKPIの設定・報告に関するガイドラインを策定すること。第三に、XBRLの活用を推進することだ。WICIの枠組みを通じて発信される情報や、KPIという形で企業から発信される情報はすべてコミュニケーションの向上を目的とする。企業外の投資家やアナリスト向けにはもちろん、企業内の日々の業務管理に役立つツールでもあることを強調しておきたい。

モデレーター あずさ監査法人 アンソニエツパートナー 芝坂 佳子氏

定と報告に関する情報を提供すること。第二に、業種別のKPIの設定・報告に関するガイドラインを策定すること。第三に、XBRLの活用を推進することだ。WICIの枠組みを通じて発信される情報や、KPIという形で企業から発信される情報はすべてコミュニケーションの向上を目的とする。企業外の投資家やアナリスト向けにはもちろん、企業内の日々の業務管理に役立つツールでもあることを強調しておきたい。

モデレーター あずさ監査法人 アンソニエツパートナー 芝坂 佳子氏

定と報告に関する情報を提供すること。第二に、業種別のKPIの設定・報告に関するガイドラインを策定すること。第三に、XBRLの活用を推進することだ。WICIの枠組みを通じて発信される情報や、KPIという形で企業から発信される情報はすべてコミュニケーションの向上を目的とする。企業外の投資家やアナリスト向けにはもちろん、企業内の日々の業務管理に役立つツールでもあることを強調しておきたい。

モデレーター あずさ監査法人 アンソニエツパートナー 芝坂 佳子氏

定と報告に関する情報を提供すること。第二に、業種別のKPIの設定・報告に関するガイドラインを策定すること。第三に、XBRLの活用を推進することだ。WICIの枠組みを通じて発信される情報や、KPIという形で企業から発信される情報はすべてコミュニケーションの向上を目的とする。企業外の投資家やアナリスト向けにはもちろん、企業内の日々の業務管理に役立つツールでもあることを強調しておきたい。



広告

企画・制作 日本経済新聞社広告局